

## 不思議の国より (No.7) (2026.5) 「東京での市民運動報告」 Alice(西東京)

子どもでもわかるトランプの嘘八百。それに追随する高市政権のかげりも少し見えかけたのではないのでしょうか？ 4/5 市民連合主催の池袋集会には自作の「No KING, No QUEEN, No WAR!!」のプラカードを持って参加。色とりどりのペンライトを持った6千人が「憲法守れ!」「市民と野党は!」「キョウトウ、キョウトウ」のラップ調の声を夜の都会に響かせました。当選したばかりの原田共産党清瀬市長もトリで挨拶、4/12には吉田練馬革新区長誕生で西東京市は両隣を革新に挟まれ、さあどうなるか?! 6/28 前回187票差で勝ち取った杉並区の岸本さとこ革新区長の再選も気になるところです。



2015年9月19日安倍政権の安保法制強行成立以来、毎月19日に行われている総がかり行動など主催の国会前行動に 4/19 参加。100人以上は優にいる警官のものものしい警備の中、右翼が早くから街宣車でがなり立てている。2時近くになると人、人でアチコチのマイクから力強い若者の司会で右翼もどこへやら?! 代表者たちの挨拶。国際法を無視したトランプ、ネタニヤフ、プーチン達の蛮行、黙っていない世界の反応、しかし物言えない高市、改憲には前のめりだが、9条こそが希望、改憲反対署名を軸に対話で高市改憲をくい止めよう等々。前回は3万人で今回は3.6万人! 国会前庭は何とか回れたがそのあとは一歩も進めず 1.5 時間炎天下の中硬直状態で、さすが老体には堪えたので、夜の田無のペンライト集会に参加するため途中で引き揚げた。小さな駅前の夜の集会でも200人と確実に増えている。デモで歌われるレ・ミゼラブルの「民衆の歌」はすっかり覚えた。「戦う者の歌が聴こえるか〜列に入れよ、我らの味方に、砦の向こうに世界がある、戦え、それが自由への道」。